

静岡市

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：新たな長期入院（ニューロングステイ）の防止

【達成状況】

- 地域の実情を把握するため、市内の精神科病院に長期入院している者に関するアンケート調査を試行実施した。現在、本格実施に向けて準備調整中である。今後、その結果に基づき、退院が可能となる要件、退院を阻害している要因等の把握、地域移行・定着に関する地域課題の洗い出し、分析、課題解決に向けた取組みの検討等を行う予定。
- 家族等のニーズ把握、地域移行・定着に関する課題整理、必要な支援の検討等を目的とした精神障がい者家族会との意見交換会を開催した（参加者37名／2回）。

目標：ピアサポーターグループの設置と活動の場の確保

【達成状況】

- 行政区にある相談支援事業所を中心としたピアサポート連絡会を開催した（月1回）。
- 相談支援事業所においてピアサポーターによる「語り場」を開催した（参加者18名／1回）。
- 県内で活動しているピアグループとの交流会へ参加した（1回）。

目標：対象者及び退院支援者の意欲喚起

【達成状況】

- 地域移行に関する院内研修会を企画、開催した（参加者130名／2機関）。
- “精神障がい者の住まいと地域生活支援”をテーマに宅建協会との意見交換会を開催した（参加者19名）。
- 医療・保健・福祉等関係者を対象に、地域にある社会資源を知ること、退院後の生活のイメージを共有すること等を目的とした施設見学ツアーを実施した（参加者70名／3回）。

平成30年度の実行方針

1. 精神障がい者の地域移行の推進や安心・安定した地域生活を実現するための支援体制の整備・強化に係る課題や手法等を引き続き協議し、実践する。
※平成29年度は、障害者自立支援協議会地域移行支援部会及びワーキンググループにおいて、上記3つの目標を掲げ、官民との協働により取り組んできた。2、3月に開催するワーキンググループで平成29年度の実行方針についての評価、計画の見直し等を行う予定。